

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2030年ビジョン

強い収益基盤のもと成長の好循環を図り、国内No.1のエネルギー輸送会社を目指す

売上高

37,500百万円

営業利益

1,800百万円

経常利益

2,000百万円

② 中長期の経営戦略

1. 石油輸送事業強化

鉄道タンク車と自動車輸送の2つの輸送手段を活かし、輸送数量・シェアの維持拡大に努める

3. 化成品輸送の付加価値向上

高付加価値物流サービス提供に加え、海外事業のさらなる需要開拓・規模拡大で収益力維持向上

2. LNG輸送需要開拓

1984年から継続するLNG輸送の経験と安全教育を強みに、新規需要を取り込み輸送数量拡大を推進

4. コンテナ輸送の新需要創出

ユーザー専用コンテナ提供や長期リース案件獲得、リユースコンテナ販売で収益力維持向上

③ 対処すべき課題

① 人手不足対応

- ・乗務員高齢化と人手不足の深刻化に対応した確保・育成施策の推進
- ・労働生産性向上と雇用環境改善による乗務員確保に尽力

② 経営環境変化への対応

- ・為替変動・物価高騰・海外経済下振れリスクへの対応
- ・適正な運賃・料金の収受に向けた対応に注力
- ・2024年問題による輸送力不足の受け皿となる準備

③ 事業基盤の強化

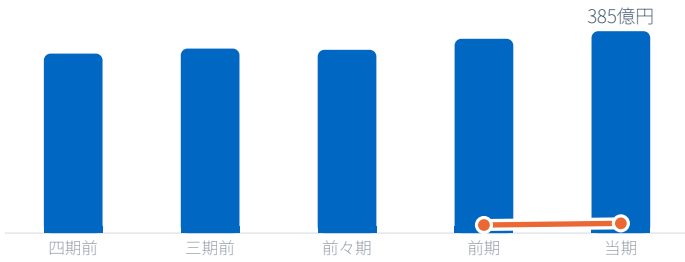
- ・安全・安定輸送への不断の取り組み継続
- ・変化する環境への基本方針に沿った諸施策推進

面接で使えるポイント

- ・2030年ビジョン『国内No.1のエネルギー輸送会社』実現に向けた中期経営計画に取り組む
- ・1984年から継続するLNG輸送で脱炭素社会のトランジションエネルギーを支える
- ・乗務員不足への対応と安全・安定輸送の両立で社会インフラを支える物流企業として発展

証券コード 9074

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
385億円営業利益率
4.8%財務健康度
45点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 53.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
715万円

陸運業内 23位/57社

平均年齢
40.7歳

陸運業内 45位/57社

平均勤続
14.8年

陸運業内 33位/57社

女性管理職
16.1%

陸運業内 2位/46社

男性育休
100.0%

陸運業内 10位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日本石油輸送(株)【9074】：決算情報

